

令和6年度 事務事業評価シート（１）

[令和5年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	堺市立病院機構運営費負担事業	事業番号	011-174
担当部署名	健康福祉 局 健康 部	健康医療政策	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画 2025	施策 との 関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(2) かかりつけ医から高度医療までつながる地域医療体制の充実	
			有	取組の方向性	①地域医療体制の充実			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—	目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—	
			無	取組	—			
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—			
			無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	地方独立行政法人堺市立病院機構中期計画（第3期）		
3	事業開始年度	平成 24 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 （根拠法令、条例等）	地方独立行政法人法第85条等		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	地方独立行政法人堺市立病院機構	対象数	単位
			1	法人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺市立総合医療センターが、救急医療、小児周産期医療等の政策医療や不採算医療を安定的に提供することにより、公的使命を継続して果たすことで、市民の健康の維持及び増進に寄与する。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	救急医療、小児周産期医療、感染症医療等の政策医療、不採算医療の実施に係る経費について、地方独立行政法人法に基づき堺市立病院機構（35診療科・487床）に負担金を支出する。また、評価基準等の検討を行うため地方独立行政法人堺市立病院機構評価委員会を開催する。医療機器を購入、更新する経費の一部を法人に貸し付ける。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	地方独立行政法人堺市立病院機構		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検対象年度	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
11 延入院患者数	人	目標値	156,700	160,381	—	—	
		実績値	137,723	154,079			
		達成率	88%	96%			
当該指標を選定した理由	市内唯一の三次救急医療機関として、重症患者（入院患者）を受け入れることが求められる役割であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	堺市立病院機構が作成した第3期中期計画（令和2年度～令和5年度）及び年度計画に基づく						
12 活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
			令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	救急搬送応需率	%	目標値	79	79		—
			実績値	68	74		
			達成率	86%	93%		
当該指標を選定した理由	救急患者の受入れ要請に応じた率であり、成果指標の達成に寄与するため。						
目標値の設定根拠・算出方法	堺市立病院機構が作成した第3期中期計画（令和2年度～令和5年度）及び年度計画に基づく						

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	堺市立病院機構運営費負担事業	事業番号	011-174
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業費	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	2,482,815	2,629,459	2,993,249	2,746,593	2,446,320
財源	国支出金					0
	府支出金					0
	市債	290,900	369,300	660,000	420,000	940,000
	その他（指定寄付金）	1,300	120	3,000	10	1,000
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0
	一般財源	2,190,615	2,260,039	2,330,249	2,326,583	1,505,320
14	人件費（b）	17,120	16,400	20,250	20,250	20,250
15	年間経費（c）=（a）+（b）	2,499,935	2,645,859	3,013,499	2,766,843	2,466,570

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R5	R6				R5	R6		
16	地方独立行政法人堺市立病院機構評価委員会報酬	決算	204	204		堺市立病院機構運営費負担金	決算		2,326,068	2,326,068
		予算	153	153			予算		1,504,909	1,504,909
	普通旅費	決算	2	2		堺市立総合医療センター指定寄付金負担金	決算		10	0
		予算	14	14			予算		1,000	0
	消耗品費	決算	38	38		医療機器整備資金貸付金	決算		420,000	0
		予算	32	32			予算		940,000	0
	通信運搬費	決算	7	7			決算			
		予算	14	14			予算			
	筆耕翻訳料	決算	264	264			決算			
		予算	198	198			予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
	人	371,457	385,376
① 延べ患者数	人	371,457	385,376
② 上記①にかかる年間経費	千円	2,645,859	2,766,843
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	7,123	7,180
備考（算出についての説明等）		延べ患者数とは、入院患者延数と外来患者延数を合算したものを。	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	運営負担金は、地方独立行政法人法第85条に定める設立団体が負担すべき費用であり、本市においては、政策医療等の実施に係る経費を総務省が定める公営企業繰出金基準に準じて算出している。 令和5年度は、法人の借入金償還金のため運営負担金の増額や本市からの医療機器整備のための貸付金の増額などにより、事業費は増加している。本市からの負担金を活用し、年間を通じた救急医療の提供や、小児、周産期医療を必要とする患者の診療、新型コロナウイルス感染症等の感染症対応の継続した体制整備等に取り組んでおり、一定の費用対効果はあったと評価する。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	令和5年度においても、年間を通して救急医療の提供を行い、救急搬送応需率の目標値79.0%に対し実績値73.6%、三次救急搬送応需率は目標値93.0%に対し実績値92.2%、小児救急搬送応需率は目標値90.0%に対し実績値95.9%と高い水準を維持している。小児救急医療については、堺市子ども急病診療センターの後送病院として、堺市内で最も多く受入れを行った。その他、入院患者数等については、新型コロナウイルス感染症の流行前の水準まで回復しており、5類移行後も安定的に政策医療、不採算医療等の実施という事業目的を達したと評価できる。
----	--